

平成24年度第2回苫小牧市男女平等参画審議会会議録（概要）

- 1 日時 平成24年11月21日(水) 午後1時30分～午後3時00分
- 2 会場 女性センター4階 講習室A
- 3 出席者 苫小牧市男女平等参画審議会委員7名出席（欠席者3名）
事務局：市民生活部長、男女平等参画課長、主査、嘱託員2名
- 4 傍聴者 なし
- 5 会議次第
 - (1) 市民生活部長あいさつ
 - (2) 男女平等参画に関する市民意識調査結果報告について
 - (3) 審議会等委員への女性の参画推進について
 - (4) 男女平等参画宣言について
- 6 報告事項
 - (1) 男女平等参画に関する市民意識調査結果報告について
 - (2) 審議会等委員への女性の参画推進について
 - (3) 男女平等参画宣言について

資料等に基づき事務局から一括説明

◆委員の主な意見等

○審議会等委員への女性の参画推進についての件です。女性の割合が4月1日と10月1日の比較で1%の向上が見られたのは、皆様の努力のお陰とあって感謝している。

○女性の方が応募しやすい方法として、女性枠の公募を設けてもいいのではないかと。

○市民意識調査結果報告を聞いた中で、出産・子育てについてですが、この前、地球一番というテレビ番組で、ノルウェーの例が紹介されていました。ノルウェー男女平等法第3条に育休後、降格させてはならないというのがあり、育休を取っても、男性も女性も職場に戻った時に、自分の職域が確保されているため安心して休みを取れる。法制度が同時に進められると少子化も防げるし、高齢者、障がい者も大事にされる。若者が安心して働いて結婚する当たり前のことができるために法制化も必要だとテレビを見ながら感じました。

○保育所は、日曜日・祝日も預かっていただけると、お母さんがもっと働ける状況になるのではないか。

○仕事をきちんと、男女平等で同じように仕事をするためには、夜間も子どもを預けられるような施設を公で設けると良いと思う。

○市民アンケート調査の意見要望を見ていると厳しいです。記念式典は税金の関係でどうなのか、やっていることが抽象的でよくわからない、絵に描いた餅など。

○税金の無駄というような議論に答えるためには、男女平等参画の中のいろんなテーマや細かいことについても、一つひとつ時間をかけて話し合っていくしかないと思う。

○特に男性の場合、男女平等参画って一体何ってというような感じの人たちが多。男女平等の推進をいかに浸透させるか、宣伝をし意識を高めてもらう、そういうやり方でもっていきかないと思う。

○時間を掛けて少しずつでも前に進めていく。要らない税金の無駄遣いと言われて、止めるとそれこそ前に進まなくなる。言われながらも前へ進めていくことが、私は必要だと思います。一概に要らないとか、無駄遣いだという意見にとらわれない方が良いと思います。

○男女平等参画事業は、母子、育児、配偶者暴力、教育などあらゆることに繋がっている。

全部男女平等参画だとわかってもらわないと、話が通じないと思う。

○男女平等参画を単なる労働均等法みたいに、職場に行って平等であれば良いと受け止めている方が多い。だからまだ、男女平等参画という言葉もあまり理解して、浸透はされていない。

などのご意見をいただきました。